

文化庁委託事業「2019 年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

新国立劇場オペラ研修所修了公演

W.A.モーツァルト

『フィガロの結婚』

【全4幕／イタリア語上演／日本語字幕あり】

2020年2月28日(金)～3月1日(日)

新国立劇場 中劇場

新国立劇場オペラ研修所（オペラ研修所長：永井和子）は、2020年2月28日（金）～3月1日（日）、修了公演『フィガロの結婚』を上演いたします。

試演会『イオランタ』、ガラコンサート「NNTT Young Opera Singers of Tomorrow 2019～歌曲とオペリアのタベ～」の上演を経て、今年度の集大成としてモーツァルトの名作に臨みます。

第20期生にとっては研修所での最後の公演となります。世界へ羽ばたく若きオペラ歌手たちの姿にご期待ください。出演者・スタッフへの取材や公演情報紹介の機会を頂けますよう、よろしくお願いいたします。



試演会「イオランタ」（P.I.チャイコフスキー作曲）
（撮影：平田真璃）



「NNTT Young Opera Singers of Tomorrow 2019」
（撮影：田原一彦）

■写真・資料のご請求、ご取材のお問い合わせ

新国立劇場 研修主管 広報担当 田村 昌子

Tel: 03-5352-5774 / Fax: 03-5352-5776 Email: press@nntt.jac.go.jp

■新国立劇場 オペラ研修所ウェブサイト

<https://www.nntt.jac.go.jp/opera/training/>

公演概要

- 【作 曲】 ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
 【原 作】 ピエール・オーギュスタン・カロン・ド・ボーマルシェ
 【台 本】 ロレンツォ・ダ・ポンテ
- 【指 揮】 ダグラス・ボストック
 【演出・演技指導】 栗國 淳（オペラ研修所演出主任講師）
- 【副指揮】 横山 奏
 【フォルテピアノ】 大藤玲子
- 【装 置】 横田あつみ
 【照 明】 稲葉直人（A S G）
 【衣裳コーディネーター】 加藤寿子
 【舞台監督】 須藤清香
- 【出 演】 新国立劇場オペラ研修所第 20 期生、第 21 期生、第 22 期生 （p5 参照）
 【賛助出演】 小野綾香、塩崎めぐみ（11 期修了）、山田大智（12 期修了）、
 水野秀樹（17 期修了）、水野 優（19 期修了）
- 【管弦楽】 新国立アカデミーアンサンブル
- 【主 催】 文化庁、新国立劇場
 【研修所長】 永井和子
- 【会 場】 新国立劇場 中劇場
- 【日 程】 2020 年 2 月 28 日（金） 18:00
 29 日（土） 14:00
 3 月 1 日（日） 14:00（託児サービス利用可）
 ※開場は開演の 30 分前です。
- 【料金(税込)】 全席指定 4,400 円（税込）／ Z 席 1,650 円（税込）
 ※指定席は枚数制限なし
 ※Z 席は公演当日、ボックスオフィスのみでの販売。1 人 1 枚、電話予約不可。
 ※未就学児入場不可。
- 【チケット】 新国立劇場ボックスオフィス／Web ボックスオフィス
 03 - 5352 - 9999／<http://pia.jp/nntt/>
 チケットぴあ【P コード：166-855】
 0570 - 02 - 9999／<http://pia.jp/t>
- 【前売り開始】 アトレ会員先行販売 2020 年 1 月 5 日（日）10:00 ～12 日（日）
 一般発売日 2020 年 1 月 14 日（火）10:00

キャスト

	2月28日(金)・29日(土)・3月1日(日) ※出演日・組み合わせは未定です。 決まり次第新国立劇場ウェブサイトにてお知らせいたします。	
アルマヴィーヴァ伯爵	野町知弘 (20期)	仲田尋一 (21期)
アルマヴィーヴァ伯爵夫人	斉藤真歩 (20期)	和田悠花 (21期)
フィガロ	井上大聞 (21期)	程 音聡 (22期)
スザンナ	平野柚香 (20期)	井口侑奏 (21期)
ケルビーノ	一條翠葉 (20期)	鳥尾匠海 (22期)
マルチェッリーナ	小野綾香 (賛助)	塩崎めぐみ (11期修了)
バルトロ	森 翔梧 (22期)	湯浅貴斗 (22期)
バジリオ	濱松孝行 (20期)	水野秀樹 (17期修了)
ドン・クルツィオ	水野 優 (19期修了)	
アントーニオ	山田大智 (12期修了)	
バルバリーナ	原田奈於 (22期)	

※バジリオ役で出演予定でした 21 期生の増田貴寛は健康上の理由により、降板いたしました。

※都合により、出演者等を変更させていただく場合がございます。予めご了承ください。

新国立劇場オペラ研修所は、プロのオペラ歌手を目指している人の研修機関として、平成 10 年(1998 年) 4 月に開設され、高倍率の選考試験を突破した 15 名の歌手たちが、3 年間の研修に励んでいます。国内外の一流講師陣による歌唱レッスンはもとより、演技や発声法の実践的な演習、諸外国語習得のための授業など、オペラ歌手に不可欠な知識と教養を身につけるための多様な研修を行っています。また、2016 年 4 月に創設された「新国立劇場若手オペラ歌手育成事業支援 ANA スカラシップ」による海外研修の充実により、海外での貴重な経験が可能となっています。修了生は新国立劇場への出演はもちろん、海外歌劇場へのデビューを果たし、国内外のオペラ・カンパニーなどで広く活躍しています。

指揮者・演出家プロフィール

指揮：ダグラス・ボストック (Douglas BOSTOCK)



ダグラス・ボストックは、現在スイスのアールガウ交響楽団の首席指揮者として、また1992年よりチェコ・チェンバー・フィルハーモニックの首席客演指揮者として、ヨーロッパ、アメリカ、日本で幅広く活躍している。2000年から10年間にわたって世界的に高い評価を受ける東京佼成ウィンドオーケストラの常任指揮者、その後首席客演指揮者も務め、2010年のヨーロッパ・ツアーも大成功に導いた。オペラの分野でも活動の幅を広げ、スイスのハルウィル・オペラ音楽祭の音楽監督も務めている。1991年から1998年まで、チェコの代表的なオーケストラの一つである、カールスバッド交響楽団の音楽監督及び常任指揮者を務めた。彼の指揮下で楽団は、チェコはもちろん世界で認められる立派な楽団として発展した。1999年から2006年まではミュンヘン交響楽団の首席客演指揮者として、1979年から1993年まではドイツ・コンスタンツの南西ドイツ・フィルハーモニー交響楽団の音楽監督として活躍した。ダグラス・ボストックは、独特なスタイルをもった指揮者、カール・ニールセンのオーケストラ作品のすぐれた解釈者として名声を築いた。幅広いレパートリーの中でも、イギリス、チェコの音楽の解釈は特別な評価を受けている。ウィーン古典派様式の新鋭かつ歴史的なアプローチは批評家、諸オーケストラ、観客にも賞賛されている。また現代音楽の熱心な擁護者でもあり、たびたび作曲家とのコラボレーションや初演にも取り組んでいる。ドイツに活動の拠点を置いているが、BBC交響楽団、BBCフィルハーモニック、BBCウェールズ交響楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・スコティッシュ管弦楽団などイギリスの楽団へも次々と客演。またプラハ交響楽団、チェコ放送交響楽団、ブルノ国立管弦楽団、シュトゥットガルト室内楽団、北ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団などヨーロッパ主要国のほか、日本では藝大フィルハーモニア管弦楽団、アメリカ、カナダ、メキシコなどへも活発に指揮活動を展開している。後進の育成にも力を注ぎ、英国王立北音楽院、デンマーク王立アカデミー、チューリッヒ音楽学校など、ヨーロッパ、アジア各地の大学において教鞭をとっている。東京藝術大学の特別招聘教授、洗足学園音楽大学の客員教授でもある。レコーディング・アーティストとしても、すべての音楽様式に対する豊富な専門的知識を生かし、多くの未発掘作品、未録音作品を含む80を超えるCDに名前を連ねている。クラシコ・レーベルにおける彼の代表的な録音であるカール・ニールセン、ロベルト・シューマンの一連の交響曲集は国際的に高い評価を得ている。また同じレーベルにて現在進行中のもう一つの録音プロジェクト「ブリテッシュ・シンフォニック・コレクション」は、世界中の評論家、音楽ファンの注目を集めている。www.douglasbostock.net

演出：栗國 淳 (AGUNI Jun)



東京生まれローマ育ち。ローマ・サンタ・チェチーリア音楽院でヴァイオリンと指揮法を学ぶ。オペラの演技・演出法をM.ゴヴォーニに師事。新国立劇場ではF.ゼッフィレッリ、L.ロンコーニなど巨匠達の演出助手を務めた。1998年から文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊、H・ブロックハウス氏のもとで研鑽を積んだ後、P.ファッジョーニ、A.ファッシーニなどの片腕としてヨーロッパを拠点に活躍。97年藤原歌劇団公演「愛の妙薬」で演出家デビュー。びわ湖ホール、二期会、神奈川県民共同制作「トゥーランドット」「アイダ」、東京二期会「仮面舞踏会」、あいちトリエンナーレ「ホフマン物語」、藤原歌劇団「イル・カンピエッロ」「仮面舞踏会」など多数の作品を手掛ける。海外では03年サッサリのヴェルディ劇場「アンドレア・シェニエ」でイタリア・デビュー。11年に同劇場で「エルナーニ」、スロベニア国立マリボール歌劇場「ホフマン物語」を演出している。最近の国内の活動としては、14年の日生劇場「アイナダマル」(日本初演)、15年に公演された藤原歌劇団「ファルスタッフ」、びわ湖ホール「オテロ」、紀尾井ホール「オリンピーアデ」などがある。11年度エクソンモービル音楽奨励賞を受賞。新国立劇場では「ラ・ボエーム」「セビリアの理髪師」「おさん」「外套」を演出。現在、新国立劇場オペラ研修所演出主任講師。

出演者

※研修生のプロフィールはホームページ上でご覧頂けます <https://www.nntt.jac.go.jp/opera/training/young/>

オペラ研修所 第20期生



一條翠葉
(メゾソプラノ)



斉藤真歩
(ソプラノ)



野町知弘
(バリトン)



濱松孝行
(テノール)



平野柚香
(ソプラノ)

第21期生



井口侑奏
(ソプラノ)



井上大聞
(バリトン)



仲田 尋一
(バリトン)



和田悠花
(ソプラノ)

第22期生



程 音聡
(バリトン)



鳥尾匠海
(テノール)



原田奈於
(ソプラノ)



森 翔梧
(バリトン)



湯浅貴斗
(バス)

賛助出演



小野綾香
(メゾソプラノ)



塩崎めぐみ
(メゾソプラノ) 11期修了



山田大智
(バリトン) 12期修了



水野秀樹
(テノール) 17期修了



水野 優
(テノール) 19期修了